

第46期第4回常任幹事会 報告

日時 2016年7月28日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：竹崎、井手口、丸山、岡村、椎橋、福井、西川、寺川、相川、阿久津、石上、小形、深沢、西銘(代)、星、杉山、伊藤、植松、佐々木、中村、佐田、酒井、水上、坂本、平間、吉野、岡本、森松、前沢 15/31 (下線は欠席) 議長：相川次長

13:30～15:30 第4回常任幹事会

【会長あいさつ】「都知事選挙もあと3日を残すだけになりました。最後の追い込みです。参議院選挙は残念ながら3分の2を取られてしまいました。憲法の問題が出てきますが、憲法審査会を含めて、真正面から国民に呼びかけて、憲法を守っていかなくてはなりません。憲法を隠した選挙など許されません。国民のみなさんに憲法を自分自身のものと考えてもらう取り組みが必要です。遅くとも2年後には総選挙があります。今回の都知事選挙でも野党共闘が広がっています。この流れを大切にして政治を変えていきましょう。」

1. 報告

※以下の報告を受け、確認しました。

1、活動報告

6月

- 24日(金)12:45～ 都民生活要求大行動実行委員会・都との打合せ
- 28日(火)17:00～ 中央社保協代表委員会
- 30日(木)18:30～ 調布社保協総会

7月

- 5日(火)13:30～ 介護をよくする東京の会事務局会議
- 10日(日) 参議院選挙投開票日
- 12日(火)17:00～ 中央社保協代表委員会
- 13日(水)10:00～ 都民生活要求大行動実行委員会第2回会議
- 14:00～ 中央社保協第12回運営委員会
- 14日(木) 東京都知事選挙告示
- 15日(金)10:00～ 生存権裁判を支援する全国連絡会事務局会議
- 11:00～ 中央社保協会計監査
- 20日(水)12:00～ 消費税廃止東京各界連大塚駅前宣伝
- 13:45～ 消費税廃止東京各界連事務局会議
- 21日(木)15:00～ 生存権裁判を支援する全国連絡会代表委員会
- 23日(土)15:00～ 東京民医連『手遅れ死亡事例』調査報告集会

- 24日(日)09:30～ 東京土建練馬支部活動者会議
- 25日(月)11:00～ 中央社保協第60回総会
- 25日～27日(月～水) 医労連大会
- 28日(木)13:30～ 東京社保協第4回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組み

(1) 中央社保協

- ① 7月25日(月)11:00～ 第60回全国総会 決定は別紙

(2) 学習会講師、総会あいさつなど

- ① 6月30日(木)18:30～ 調布社保協第22回総会…相川
- ② 7月22日(金)17:30～ 代々木病院情勢学習会…相川
- ③ 7月23日(土)15:00～ 東京民医連「手遅れ死亡調査」報告集会…寺川
- ④ 7月24日(日)09:30～ 東京土建練馬支部活動者会議…寺川

【メッセージ対応】

- ① 7月23日(土)13:30～ 東京都アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会総会
- ② 7月23日(土)13:00～ 神奈川社保協2016年度総会

3、共闘団体報告

1) 介護をよくする東京の会

- ① 事務局会議 7月5日(火)18:30～ 資料: 1～4
- ② 介護フォーラム(10月1日(土)ラパスホール)
実施内容の検討を行なった。
報告: 品川区(確定)、国立市(予定)、稲城・山岸議員(確定)を予定する。
その他詳細については引き続き検討する。
- ③ 次回事務局会議 8月9日(火)13:30～自治労連4階会議室

2) 消費税廃止東京各界連絡会

- ① 事務局会議 7月20日(水)13:45～ 自治労連会議室
▽この間の各地域での行動について確認した。
- ② 東商連の担当者が中里氏に、東京民医連は杉田氏に変更された。
- ③ 次回事務局会議 9月7日(水)13:45～(民医連会議室)大塚駅宣伝行動12:00～

3) 都民連

- ① 総会 8月26日(金)13:30～
講演会を行い、その後に総会
- ② 都議会第3回定例会開会日の予定 9月28日(水)
- ② 次回世話人会 8月2日(火)15:30～ 東京労働会館内

4) オリパラ都民の会

- ①第7回提言討論会（東京自治研プレ企画） 11月19日(土)13:00 エデュカス東京
- ②次回運営委員会 8月2日(火) 13:30～ 東京労働会館4階自治労連会議室

5) 都民生活要求大行動実行委員会

- ①第2回実行委員会 7月13日(水) 10:00～ 資料：5
- ②7月15日に2017年度予算に関する要請書を東京都に提出しました。 要請書別紙
- ③要請日について当初10月下旬から11月上旬で調整していましたが、都知事選挙のため、改めて日程調整を行います。
- ④第3回実行委員会 8月31日(水)10:00～

4、東京都知事選挙への対応

都知事選挙が7月14日告示、31日投開票で行われております。6月23日の第3回常任幹事会では候補者が決まっておらず、告示直前に市民と野党の統一候補として鳥越俊太郎氏が立候補を決めました。本日の常任幹事会では投票日直前になる事から、会長、事務局長で協議した結果、「東京社保協としての東京都知事選挙への対応」の文書を作成し、常任幹事に持ち回りで意見を集約して対応を決めることとしました。

7月19日の午後5時の時点で別紙文書を常任幹事会の確認文書として、常任幹事会として鳥越俊太郎氏を推薦し、「革新都政実現をめざす労働者連絡会」を通じて「革新都政をつくる会」に推薦決定を送ると同時に、加盟団体・地域社保協にも同文書を送付、可能な団体・地域での推薦を呼びかけました。

[推薦決定した加盟団体・地域社保協]11地域社保協、9団体

5、会計報告

省略

2、協議事項

※以下の提案を受け、討議し承認しました。

1、情勢の特徴

(1) 要介護1・2の生活援助サービス有料化へ 介護保険部会で議論開始

厚労省は7月20日の社会保障審議会第60回介護保険部会で、要介護度が低い「軽度者」に対する訪問介護の生活援助サービスについて、給付の見直しや市町村の地域支援事業への移行を論点として提示しました。政府部内では要介護1と2を対象に生活援助サービスの利用を原則、全額自己負担で賄う方向ですが、部会では「独居や老老介護などがあり、生活援助サービスが必要だ」との反対意見がだされました。 資料：6

政府が昨年閣議決定した「骨太の方針2015」で、軽度者の生活援助について「給付見直しや地域支援事業への移行を含め検討する」としており、給付削減は既定路線。厚労省は部会で具体策を検討し、来年の通常国会に改悪案を提出し、2018年度からの実施を狙っています。

(2) 福祉用具貸与・住宅改修でも利用者負担増を検討 資料：7

7月20日の社会保障審議会介護保険部会で、「福祉用具の貸与・販売、住宅改修について費用を適正化するための見直し」も同時に論議を始めました。厚労省は原則1割となっている利用者負担の見直しや、適正価格での利用を促すための仕組みづくりなどを論点に掲げています。年末までに結論を出す狙いです。

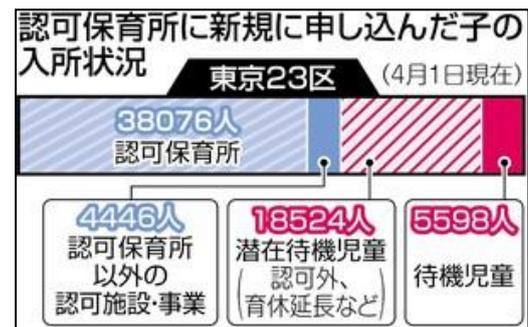
政府が閣議決定した「骨太の方針2015」は、福祉用具貸与などについて利用者負担の見直しを、財務省の財政審は、原則として全額自己負担とするよう主張しています。

(3) 2018年度にむけて国保の標準システムのデモ申請開始

2018年度からの国保制度の準備で厚労省国保課は8月1日から市町村標準事務処理システムのベースとなるパッケージシステムのデモンストレーションを開始します。

(4) 23区の待機児童数、都発表の3倍以上

東京23区で、今春の入所を希望して認可保育所などに新規で申し込んだ子ども約6万7千人のうち、約2万4千人が入れなかったと東京新聞が報道しています。東京都が19日に発表した23区の「待機児童」は約5,600人ですが、国の定義に含まれず各区が計上しない「潜在的な待機児童」が、その3倍以上の約1万8500人いるとのこと。



都発表の待機児童数は四月一日現在、都内全域で8,466人、23区は5,598人。これは申込者総数から、認可保育所など国の制度に基づく施設だけでなく、都認証保育所など自治体が独自に補助する認可外施設に入れた人数なども引いた人数です。

厚労省は、①保護者が育休中、②特定の保育所のみを希望、③求職活動を休止中、④認証保育所など自治体単独の保育事業を利用、などのケースを待機児童から除外できるとしています。しかし、待機児童にカウントされなくても、認可外施設に預けながら認可保育所が空くのを待っていたり、やむを得ず保護者が育児休業を延長していたりするなど、実質的に待機の状態にあるケースは多くあります。

66,644人（申込者数）から、認可保育所など公的保育所に入れた人数（48,120人）を差し引くと、待機児童と潜在待機児童は18,524人になります。

首都圏の政令指定都市の横浜、川崎、さいたま市では、待機児童計37人に対し、潜在待機児童は7,497人となります。

2、当面の重点課題

(1)安全・安心の医療・介護を実現する大運動

7月25日に開催した中央社保協第60回全国総会で、5つの重点課題（総会決定21P参照）と「憲法を生かして安全・安心の医療・介護を実現する大運動」の3年目の方針が確認されました。

安倍自公政権は、「経済財政諮問会議」で「経済・財政再生計画改革工程表」（別紙）を決定し、参議院選挙終了直後から各審議会等で論議がすすめています。今年年末までに結論を出して来年通常国会に法案提出を狙っているものは以下の通りです。

〈医療・介護提供体制の適正化〉

- ①介護療養病床等の効率的なサービス提供体制への転換
- ②入院時の光熱水費相当額に関わる患者負担の見直し
- ③かかりつけ医の普及の観点から、かかりつけ医以外を受診した場合における定額負担を導入

〈インセンティブ改革〉

- ④保険者機能の強化や市町村による給付の適正化に向けた取り組みへのインセンティブ付けなどに係る制度的枠組み

〈負担能力に応じた公平な負担、給付の適正化〉

- ⑤外来上限や高齢者の負担上限のあり方など高額療養費制度の見直し
- ⑥高額介護サービス費制度の見直し
- ⑦介護保険における利用者負担のあり方
- ⑧介護納付金の総報酬割導入
- ⑨医療保険において、介護保険における補足給付と同様の金融資産等の保有状況を考慮に入れた負担を求める仕組みの適用拡大
- ⑩軽度者に対する生活援助サービスやその他の給付のあり方について
- ⑪軽度者に関わる生活援助、福祉用具貸与及び住宅改修に関わる負担のあり方
- ⑫軽度者に関わる福祉用具貸与及び住宅改修に関わる給付の適正化について、地域差の是正
- ⑬スイッチO T C化（処方薬の成分を含んだ市販薬）された医療用医薬品に係る保険償還率のあり方

他の課題も順次関係審議会等で議論し、順次結論を出し、厚生労働省が法案化するものです。

1) 法案化を阻止する運動

情勢の項で触れたように、すでに議論がすすめられています。夏から年末にかけて、特に秋の臨時国会を中心に法案化阻止のたたかいに全力を挙げます。

2) 「社会保障は国の責任です」（全国署名）署名30万筆を目標に引き続き取り組みます

- ①集約 7月27日現在 56,369筆
- ②署名ハガキ付チラシ（受取人払い）が約22,000枚あります。改めて各地域での宣伝行

動、ポスティングを計画してください。

③通常国会終了後も年内集約します。

3) 都議会宛て「子育て支援のため 子ども医療費無料化拡充と子どもの保険料軽減を求める」陳情署名(東京社保協と加盟9団体の連名)の取り組み

※8月いっぱい署名の集約を強めることを確認しました。

①集約 7月27日現在 34,168筆

②都議会第3回定例会が9月28日(予定)に開会されます。厚生委員会の日程は不明ですが、9月中旬以降と予想されますので、署名の最終集約を8月末とします。(都議会事務局に確認して、事務連絡でお知らせします)

③都知事選後の8月に保険医協会にも協力してもらい、各会派への要請行動を行います。

3) 宣伝行動

都知事選挙後に相談をして計画します。

4) 1万か所学習運動の取り組み

41地域社保協と東京社保協で188回・延べ4,140人が参加して学習会が取り組まれています。今年度も7月～2017年6月までの集約を行います。 資料：8～11

(2) 戦争法廃止署名の取り組み

※社保協集約 7月26日現在 ハガキ1,234枚 3,337筆

戦争法廃止200万署名の扱いについては、東京共同センターの呼びかけに応じて独自ハガキを作成して取り組んできました。今後の扱いについては、以下東京地評幹事会での確認に準じて対応します。

[以下の文書は東京地評幹事会議案です。]

- ① 東京共同センター100万筆、東京地評50万筆をめざし、推進してきました。東京地評は7月15日集計にて、505,894筆(101.2%)と目標を超過達成しました。6ヶ月間という短い期間にもかかわらず、目標達成にむけてご奮闘いただいたみなさまに心より感謝申し上げます。なお、東京共同センターは5月末で目標を達成し、現在123万3260筆を数えています。これをもって、同署名の集約、集計を終了します。
- ② 署名現物は、上部組織もしくは東京地評に集約してください。綴じ込み(各束の表紙に署名数を表記)のうえ、送付してください。秋の臨時国会で提出します。
- ③ 署名運動は終了しますが、それぞれの団体の判断で署名を継続することについては歓迎します(総がかり実委の取扱いに準じています)。

(3) 第45回東京社保学校の開催

※午後の講演は、医療・介護の現状と来年通常国会での改悪の狙い、子どもの貧困などの実態を明らかにするために工夫すること、講師依頼については事務局に一任することを確認しました。

日時 2016年10月16日(日) 10:00～

会場 けんせつプラザ東京（東京土建本部会館）

講演 ① 参議院選挙・東京都知事選挙の結果と今後の運動（仮題）

渡辺治・一橋大学名誉教授

渡辺先生には、午前中2時間程度のお話しをお願いしました。質疑を含めて10時から12時半を予定します。午後のテーマ、講師についてご意見をください。

(4) 生存権裁判への支援

1) 兵庫事件への支援 資料：12

生存権裁判は兵庫事件が最後になりました。最高裁判所に対して口頭弁論を開かせることは今後の闘いにとって大変重要になります。生存権裁判を支援する全国連絡会は、各県の支援する会と協力して、7月27日を皮切りに「兵庫生存権裁判勝利中央キャラバン」に取り組んでいます。

最終地点は8月31日（水）最高裁判所要請行動と院内集会です。特に院内集会は300人規模になりますので、みなさんの参加をお願いします。

最高裁判所要請行動 8月31日（水）11：20集合

院内集会 8月31日（水）13：30～ 衆議院第1議員会館大会議室

2) 生存権裁判を支える東京連絡会第10回総会

日時 10月1日（土）13：30～

会場 北区岸町ふれあい館（北区岸町1-6-17、JR王子駅北口下車6分）

内容 東京連絡会幹事会で決定後、提案します。

(5) 年金改善の運動

1) 2016年年金一揆の開催

日程 10月14日（金）

会場 日比谷野外音楽堂

2) 年金引き下げ違憲訴訟口頭弁論

日時 10月19日（水）11：30～

会場 東京地裁

(6) リーフ「そうだったんだマイナンバー」の活用

マイナンバー制度反対連絡会が作成したリーフ「そうだったんだマイナンバー」を活用して地域・団体での学習を強めます。

5、要請事項、その他

(1)2016年度中央社保協役員について

6月の第3回常任幹事会後に中央社保協から役員推薦依頼が来たため、事後承認になりますが、以下のように7月25日の第60回全国総会で確認されましたので、承認をお願いします。

中央社保協代表委員 寺川慎二

中央社保協運営委員 相川和義



(2)東京母親大会への広告掲載

先月加入した「東京母親大会連絡会」から2016年東京母親大会に向けた「宣伝チラシ」への広告掲載の要請が来ましたので、1コマ(3センチ×4センチ)で要請を受けます。

(3)都内自治体の国保料(税)順位表と東京の子ども国保料(税)の一覧の訂正 資料：13～16

第3回常任幹事会に提示した「2016年度都内自治体での国保料順位表」と「東京の子ども国保料(税)の一覧」の一部に誤りが見つかりましたので、訂正した一覧を資料集に追加しました。

(4)学習会講師、総会あいさつなど

- ① 7月28日(木) 18:30～ 小平社保協第17回総会…寺川
- ② 8月25日(木) 18:30～ 渋谷社保協総会…寺川
- ② 8月28日(日) 13:00～ 日本高齢者大会国保分科会基調報告・助言…寺川
- ③ 9月18日(日) 14:00～ 日野生活と健康を守る会学習会…寺川

(5)当面の日程(現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります)

7月

- 28日～30日(木～土) 全労連大会
- 31日(日) 東京都知事選挙投開票

8月

- 2日(火) 13:30～ オリパラ都民の会第31回運営委員会
- 15:30～ 都民連第9回世話人会
- 4日～6日(木～土) 原水禁世界大会
- 5日(金) 10:00～ 第11回東京自治研基調報告起草委員会
- 9日(火) 13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会
- 13:30～ 介護をよくする東京の会事務局会議
- 20日～21日(土・日) 日本母親大会(石川県金沢市)
- 20日～22日(土～月) 第48回全国保育団体合同研究集会in島根

20160728第4回常任幹事会

- 20日(土) T P P 批准阻止国会行動キックオフ集会
25日(木) 13:30～ 東京社保協第5回常任幹事会
18:30～ 渋谷社保協総会
26日(金) 13:30～ 都民連総会
18:30～ 第11回東京自治研第4回実行委員会
28日～29日(日・月) 第30回日本高齢者大会(東京)
29日(月) 17:30～ 中央社保協代表委員会
31日(火) 10:00～ 都民生活要求大行動実行委員会第3回実行委員会
11:20～ 生存権裁判最高裁判所要請行動
13:30～ 生存権裁判院内集会
18:00～ マイナンバー制度反対連絡会総会

9月

- 7日(水) 12:00～ 消費税廃止東京各界連絡会大塚駅宣伝行動と事務局会議
13:00～ 中央社保協第1回運営委員会または専門部会
18:30～ 新生存権裁判打合せ
18日(日) 14:00～ 日野生活と健康を守る会学習会
25日～27日(日～火) 全生連大会
26日(月) 11:00～ 生活保護基準引き下げ違憲・国賠訴訟第2回口頭弁論
29日(木) 13:30～ 東京社保協第6回常任幹事会

10月

- 1日(土) 生存権裁判を支える東京連絡会第10回総会
5日(水) 13:00～ 中央社保協第2回運営委員会
6日～8日(木～土) 第44回中央社保学校(高知)
14日(金) 2016年年金一揆
16日(日) 10:00～ 第45回東京社保学校
19日(水) 11:30～ 年金引き下げ違憲訴訟口頭弁論
20日(木) 13:00～ 「憲法・いのち・社会保障まもる10.20国民集会
27日(木) 13:30～ 東京社保協第7回常任幹事会

11月

- 2日(水) 13:00～ 中央社保協専門部会
19日(土) オリンピック提言討論会(第11回東京自治研プレ企画)
24日(木) 13:30～ 東京社保協第8回常任幹事会

12月

- 7日(水) 13:00～ 中央社保協第3回運営委員会
10日(土) 東京母親大会
22日(木) 13:30～ 東京社保協第9回常任幹事会